

市への意見・要望（令和5年7月分）

（令和5年7月1日～31日受付分）

受付日	件名	意見・要望の内容	市の回答・対応	担当課
7/2	一時停止ラインが必要な場所 小山郵便局交差点	藤井寺小山郵便局の交差点で事故を起こしかけた。 デリバリーをやっています。今日の夜ひやっとしました。感覚的に一時停止したのですが、していなかったら左から来た車とぶつかっていました。 たしか前もここで自転車が一時停止せずにとびだしばっかりしました。 明らかに一時停止ラインが必要な所ですね。 無いなら一時停止しないで飛び出してしまういつか事故を起こします。	一時停止線を設置するのは警察（公安委員会）の管轄になりますので、このことを警察（公安委員会）に要望させていただきます。 市としては、当該箇所に安全対策として既にカーブミラーを設置しておりますが、より注意を促すために電柱幕の設置も検討してまいります。	まち保全課
7/9	防災行政無線について	今朝防災放送のようなサイレンの音は聞こえました。毎回何を言っているのか分かりません。外に出ても分かりません。 ネットで調べると、フリーダイヤルで確認できるとのことですが、本当の非常時に困るので、お金をかけずに確認する方法として、公立小中高等学校の生徒全員にアンケートでもしてどの場所で聞こえていないかを確認した方がいいのではないのでしょうか。（生徒のいない地域も抜けが無いように）	防災行政無線は、音声による緊急情報の伝達が市内全域に行き渡るように、設置場所や向き等を調査の上、整備しておりますが、どうしても風や雨等の影響により聞き取れないことがあることから、放送内容を確認できるよう、放送後24時間以内であれば「0800-200-9391」（フリーダイヤル）へ電話することにより、無料で最新の放送内容を確認できるサービスを導入しております。 また、災害時には、防災行政無線以外にも、市ホームページやFacebook・LINE、広報車・消防団車両による巡回での周知、テレビ・ラジオ等での報道など、様々な手段を用いて情報提供を行うこととしています。 ご指摘いただきました、防災行政無線の内容が聞き取りにくくなることは承知しておりますが、上述のとおり、防災行政無線の内容が聞き取れない場合でも、複数の手段によって情報の周知に努めてまいりますので、ご理解賜りますようお願いいたします。 なお、お問い合わせにありました、7月9日、またその前後の日について、防災行政無線の放送は実施しておりません。定期的な防災行政無線の点検を目的とした試験放送等については、市ホームページの下記URLからご確認ください。 https://www.city.fujidera.lg.jp/soshiki/kikikanri/kikikanri/saigai_sonae/11378.html	危機管理室
7/19	小中学校登下校時の熱中症対策について	世間では大人の熱中症対策は盛んに行われていますが、子供の対策が不十分だと思えます。死亡など大きな出来事かあってから対策するのではなく、至急夏休み明けまでに対策をしてあげてください。お願いします。小学生らあんな小さな帽子では登下校時の日差しは防げません。中学生はなおさらです。また、荷物か重すぎます。冷感タオルは許可されていますが、使用すると服まで濡れるので気持ち悪くて使えません。登校時は冷たいアイスノンやクールネックバンドで身体を冷やせますが、下校時1番暑い時には溶けていて意味がありません。せめて、保冷剤を下校時まで凍らせてあげるのはいかがでしょうか。傘を許可して頂いても、見た目気にする年頃の男子には現実的ではありません。夏だけ日除けが出来るハットや、ハンディファンの使用を認めて下さい。中学生は距離が長いので夏だけ、巡回バスをスクールバスに併用してあげてください。命を守る対策をして下さい。	小中学校の熱中症対策については、子どもたちの安全が第一と考えております。登下校時の熱中症対策として、登下校中にも水分補給できるように、水筒を持参し、のどが渇く前に定期的に水分を摂ったり、こまめに日陰で休憩したりするように促しています。また、日傘や冷却タオルの使用を奨励しておりますが、奨励するだけでなく、養護教諭とも連携し、子どもたちが自ら熱中症リスクを軽減できるように、水分補給の重要性や日傘への理解について、指導に努めているところです。 登下校時の荷物においては、家庭学習で必要でない教科書は学校のロッカー等に保管し、子どもの負担をできる限り減らすよう配慮しています。 保冷材の冷却については、保健室の冷蔵庫の大きさや衛生的な観点から、ハンディファンの使用については、管理の観点から、難しいと考えます。 また、巡回バスにおいても、予算や契約の関係で、対応は難しいと考えます。 夏休み以降も引き続き、暑い日が続くことから、登下校時の熱中症対策を子ども	学校教育課

			たち自身ができるように、学校に指導してまいります。また、学校で体力づくりや、日頃から睡眠や食事をきちんと摂るように、保健だより等を通して、家庭とも連携していきます。	
7/24	産後ヘルパーの利用者範囲拡大の希望	生まれも育ちも藤井寺です。今4歳、2歳、0歳の育児を藤井寺でする事が出来て幸せです。6月1日に0歳を出産し、旦那さんは育休を取ってくれました。ありがたいです。しかし、3人育児で毎日バタバタ、二人とも睡眠不足の日もあります。部屋は片付けても散らかったり、片付ける気力がない日もあります。少しでもそばで0歳の子のミルクをあげてもらったり、抱っこしてもらえたらその間に片付け出来るかなと思い産後ヘルパーの助けをと思いましたが、産後ヘルパーは藤井寺市内に住所を有する家庭において、家族等の家事協力が得られない産後の母親等で生後1年以内の乳児を養育しているかたとの事で、旦那が育休をとっている間は利用出来ない。ごもっともだと思います。 今すぐ現状が変わるとは思いませんが、希望する人が利用出来るシステムを検討して頂けたら助かります。いろんな人の助けをかりながら藤井寺で今後も子育てをしていきたいです。	事業の対象範囲拡大については、頂いたご意見も含め、事業実施の上での検討課題とさせていただきます。 現行の利用対象者の範囲としては、利用できませんが、夫の育児休暇が終了して以降1歳の誕生日までは利用いただけますので、その時期に利用検討をしていただきたいと思います。	子育て支援課
7/28	臭い対策について	西小学校のプール沿いの歩道の溝、辛国神社のお祭りの翌日から嘔吐物（地図の看板近くの溝）があり、鼻につく臭いがありました。雨で少しマシになった気がしますが、お祭り前の無臭にはなっていません。西小学校のプール側にある看板の裏側もゴミがあります。雑草もあり、どこからの臭いなのか特定は出来ませんが確認をお願いしたいです。子供が通る通学路にもなっていますので確認をお願いします。	（電話回答） ゴミ、雑草については清掃いたしました。会所柵清掃につきましては、8月1日に実施する予定です。 なおについては、まだ残っており、ふたをすることも含め、対応を検討してまいります。	まち保全課・教育総務課
7/31	保水性舗装を実装して下さい。	藤井寺周辺や駅前、住宅街周辺や道明寺周辺の道路を保水性舗装にして欲しいです。保水性舗装は雨水などを保水し、気化する際に熱を奪うことで温度上昇を軽減する舗装です。とある実験では、外気温32℃の時、アスファルトだと55℃、保水性舗装だと41℃まで表面温度を軽減した結果があります。また、照り返しが軽減され、気温が2℃下がるという研究結果もあります。 ベビーカーや車椅子などは最もアスファルトから近く、直接的に照り返しの影響を受けて命の危機にあります。 昨今の異常気象によるヒートアイランド現象の軽減のため、熱中症による命の危機から市民を守る為、お力をお貸しください。	保水性舗装について情報収集に努め、今後の舗装補修の際に検討してまいります。	まち保全課